

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）  
分担研究報告書

先天性および若年性の視覚聴覚二重障害の難病に対する  
医療および移行期医療支援に関する研究

研究分担者 氏名 中野裕太 あいち小児保健医療総合センター  
眼科 専門員

**研究要旨**

診療や療育体制も確立されていない視覚・聴覚二重障害児における自験例7例の分析を行い、障害の程度愛知県における療育の現状を示した。

**A. 研究目的**

視覚・聴覚二重障害児はまれであり、診療や療育体制も確立されていない。当院における視覚・聴覚二重障害児の現状を調査し、その問題点を検討した。

**B. 研究方法**

当院通院中の視覚・聴覚二重障害児7例において、初診時年齢、性別、原因疾患、視覚・聴覚重症度による分類、精神発達障害の有無を評価した。

**C. 研究結果**

CHARGE症候群の症例では難聴とコロボーマの合併を認めたが、視力は症例によって良好なものもあった。

**D. 考察**

二重障害の程度によって盲学校や聾学校への案内など、自立に向けた支援が必要と考えられた。

**E. 結論**

精神発達遅滞も伴っていることも多く、家族のサポートも不可欠である。多職種による支援が必要と考えられた。

**F. 研究発表**

1. 論文発表  
該当なし
2. 学会発表（発表誌名巻号・頁・発行年等も記入）  
該当なし

**G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）**

該当なし